

中国地域ニュービジネス優秀賞

表彰事業

次世代作物で農業革命を、日本をバナナ輸出国に

農業法人株式会社D&Tファーム

代表取締役 たなか 田中 てつや 哲也



事業内容

「バナナは南国でしか育たない」そんな常識を40年の研究の末にひっくり返した。弊社独自の植物品種改良技術「凍結解凍覚醒法」を用いて、輸入に頼るバナナを国産化し、今後、生産量増加に併せて海外マーケットへの輸出を開始していく。バナナは年間100万トン以上が輸入され、日本人が食べるフルーツの中で圧倒的に消費量が多い巨大なマーケットである。現在、岡山生まれ・岡山育ちの無農薬・有機栽培「もんげーバナナ」を高級フルーツとして販売しているが、豊かな香りと甘み・とろみのある食感が特徴で、安心・安全に対する顧客ニーズにもマッチして高い評価を得ている。価格差のある輸入品に対しては、消費者の強い国産志向で十分な競争力があると考えており、「皮まで食べられる」というアナウンスは新規性を持って受け入れられている。

【推薦団体】株式会社中国銀行 八浜支店

受賞理由

- 独自の植物品種改良技術「凍結解凍覚醒法」は、農薬不使用、非遺伝子組み換え、有機栽培であることから安全性が高く、加えて日本産ということで海外マーケットからの関心も高い。
- 主ビジネスは苗販売であるが、「もんげーバナナ」が資生堂パーラー銀座本店で採用されるなどマスコミ等でも多数取り上げられたことから認知度が飛躍的に高まっている。
- 本年3月には「植物の特性を増強する方法」として特許を取得し、大規模バイオセンターの稼働により種苗メーカーとしての事業拡大が期待できる。

会社概要

現社長の叔父である田中節三が熱帯植物栽培で確立した独自の品種改良特許技術「凍結解凍覚醒法」により、バナナをはじめとする輸入農作物の国内栽培が可能となったことから、平成27年に会社を設立した。主たる事業は、バナナ・コーヒー・パイナップルなど海外の熱帯地域で生産・輸入されている作物を栽培し、その果実を販売するとともに、これらの苗も生産して県内外の生産者に販売している。また、栽培指導や資材提供も行い、耕作放棄地の活用促進、及び農業へ新規参入する企業や新規就農者を通じた雇用促進の波を起こし、安全性が高く、収益性も高い農業を広く普及させ、消費者に安心・安全を、栽培者に儲かる農業を提供することを目指している。県内外からの見学や研修も多く、平成30年には新卒含む7名の正社員を採用し、若手就農者と共に、岡山から新しい農業を発信していく。

会社所在地	〒709-1204 岡山県岡山市南区西高崎81-22		
T E L	086-363-0877	U R L	https://www.dt-farm.com
会社設立	平成27年12月	従業員数	30名
資本金	3百万円	売上高	663百万円(平成29年10月期)



01

凍結解凍覚醒法とは

植物には、それぞれ生存に適した気候があるとされ、人類は気候にあう植物を作物として栽培してきました。その常識を破り、例えば熱帯植物の育成・栽培が日本国内で効率的かつ安全に可能となれば、植物を生産する産業＝農業は大きく変わります。我々は、氷河期を乗り越え、世代を繋いだ植物に着目。植物の種子や細胞に、独自の凍結工程・解凍工程で氷河期を体感させ、環境順応性を最大限に覚醒させる事に成功いたしました。植物の栽培可能地域を塗り替える夢の技術。それが、凍結解凍覚醒法です。

凍結解凍覚醒法による品種改良

熱帯産の植物の種を取ってマイナス60度という極寒の環境下に置き、氷河期を生き抜いた「耐寒性遺伝子」を再発現させる品種改良の手法。

危険性のない
第3の新品種作物作出技術

従来の新品種の作出方法

① 自然環境に順化する従来からの自然交配や
気候順化改良法



効率的でない

② 遺伝子DNAの操作改良法



健康面や環境面でのリスク

02

凍結解凍覚醒法の効果

凍結解凍覚醒処理を施すと、未処理の同品種より成長が早く、耐寒性・耐暑性が高まることが確認されています。栽培地域や期間が広がり、成長速度も速いことから、作物の収穫量が増加します。

成長が速い

凍結工程におけるRNA(遺伝子情報物質リボ核酸の増加により、遺伝子情報の転写速度細胞分裂)が増加します。

*草本科37.25倍、木本科32.83倍のRNA(情報伝達物質リボ核酸)の増加が確認されました。

耐寒性及び耐暑性

凍結解凍工程によるストレスで、RNAに蓄積された過去の環境情報が消去され、処理後の環境情報を速やかに認識する順応性が覚醒。その結果として発芽環境に順応する能力が向上し、耐寒性及び耐暑性を発揮します。

